

平成 26 年 1 月 28 日

内部プロセッサを搭載しカメラ単体で人の流れを演算処理 人流センサ「みるカウント[®]」を2月1日発売開始 ～通行人数計測センサを従来モデルより低価格化～

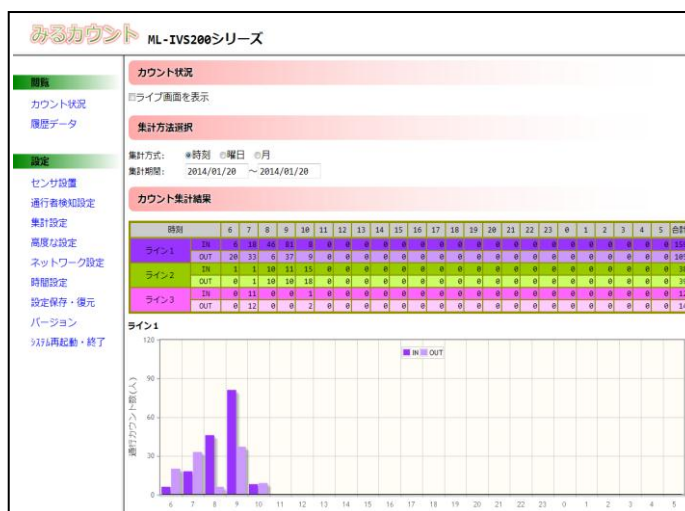
株式会社ミライト・テクノロジーズの連結子会社である株式会社ミライト情報システム（本社：東京都品川区西五反田 2-23-2、代表取締役社長：岩佐洋司、以下ミライト情報システム）は 2 月 1 日に、人流センサ「みるカウント[®]」の発売を開始します。カメラ画像を内蔵プロセッサにより演算処理することで人認識を行い、通行人数データを計測できます。電源を供給するだけで単独動作し、集計された計測結果を LAN を通じてウェブブラウザで確認できるため処理用サーバが不要となり、手軽に導入することができます。

【「みるカウント[®]」の特長】

- ◎シンプルな構成 カウント処理は本体のみで完結。処理用サーバは不要。
- ◎駅、空港、図書館、公共施設、小売店、商店街、イベント会場、商業施設等、屋外での計測にも対応
- ◎カラーのライブ映像をモニタリング可能。（解像度：320×240 ピクセル/毎秒1フレーム）
- ◎API を公開、人流センシングを入力としたソリューション開発にも対応可能。



ML-IVS200W(無線 LAN タイプ/ブラック)



カウント集計画面(Webブラウザで表示)

【提供の背景】

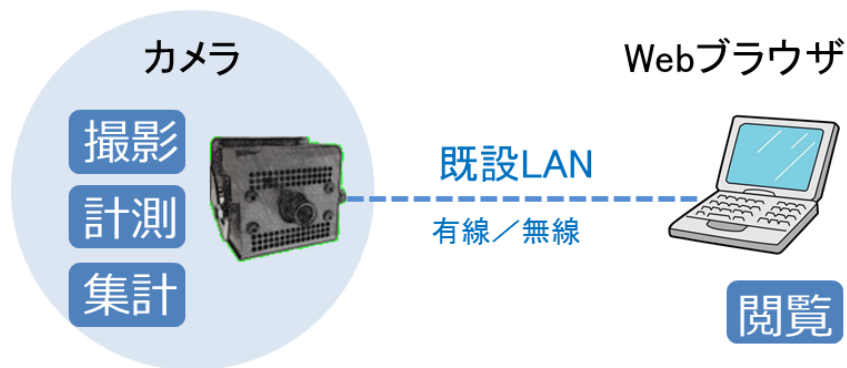
（1）人流計測データ活用のさらなる市場ニーズ

駅、空港等の公共施設や商業施設、舗道での人の往来を数値データ化し、施設運用の効率化、マーケティング用データ、安全管理に活用したいというニーズは年々高まっています。ミライト情報システムはこれまで人流センサ製品の製造、販売を行い、公共施設や商業施設、イベント会場等での人流計測を実施し、計測・活用ノウハウを蓄積してきました。これらの経験を踏まえ、お客様のご要望を取り入れることで、必要十分な機能を持った商品性の高い製品にリニューアルしました。

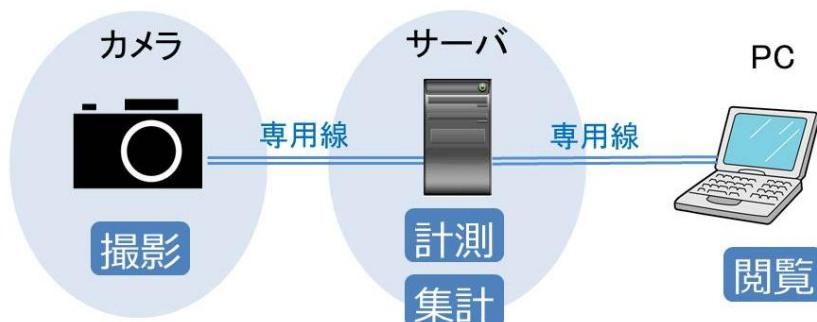
（2）構成の簡略化とコスト低減

従来人流計測システムでは、カメラで取得したデータを専用ネットワークで画像処理サーバに送信、サーバの高性能 CPU で人認識し、データ管理をするスタイルが典型的で、複雑かつ価格が高くなる傾向がありました。ミライト情報システムでは、最新の組込みシステム技術をベースに、人流認識アルゴリズムを刷新することで、カウント機能を「みるカウント[®]」本体に実装しました。これによりシステム構成を単純化、価格も従来モデルの7割程度に抑え、「手軽に人の流れをみる」という商品コンセプトを実現することができました。

みるカウント® のシステム構成



一般的な人流計測カメラのシステム構成



【製品詳細】

■仕様

I/F : 有線/無線 LAN、
電源 : AC アダプタ(AC100V)/PoE(オプション)
サイズ : W64×H62×D40(mm)
ケース色 : アイボリー/ブラック

■価格 : 20 万円程度

■詳細 URL <http://www.miraitsystems.jp/solution/O3/index.html>

【会社概要】

会社名 : 株式会社ミライト情報システム
設立 : 平成 13 年 4 月 2 日
代表者 : 代表取締役社長 岩佐 洋司
所在地 : 〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-23-2
従業員数 : 350 人(平成 25 年 4 月 1 日現在)
事業内容 : 情報システム事業
URL : <http://www.miraitsystems.jp/>

【本製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社ミライト情報システム エンタープライズ営業本部 西日本営業部
TEL : 06-6446-3358 FAX : 06-6339-0172